

大隅加工技術研究センターネットワーク会員の皆様、こんにちは。
メルマガをお届けします。

＝目次＝

- 1) 平成29年度鹿児島県食品加工研究機関成果発表会について（案内）
- 2) 大隅加工技術研究センター開放施設使用期間の延長について（お知らせ）

- 1) 平成29年度鹿児島県食品加工研究機関成果発表会～豊かな食材を輝かせるための「チーム鹿児島」の活動～

■目的

鹿児島県の食品加工研究機関が一堂に会し、県民の皆様等に対して、食品加工（農林水産、醸造等）の研究成果を発表・紹介します。各機関の機能や役割への理解を醸成し、食材加工技術等の普及・啓発を目指して開催します。

■主催：大隅加工技術研究センター，工業技術センター，水産技術開発センター，農業開発総合センター，森林技術総合センター

■共催：鹿児島県地域産業高度化産学官連携協議会

■日時：平成29年8月2日（水）午後1時から午後5時

■場所：かごしま県民交流センター中ホール及び展示ロビー

■内容：

(1) 基調講演

- ・「鹿児島県の食品産業技術イノベーションに向けた革新的取組み（仮題）」
- ・講師：大隅加工技術研究センター 所長 岩元 睦夫

(2) 研究機関の機能と研究成果

- ア) 大隅加工技術研究センターの機能紹介と亜熱帯果樹を用いた新規加工食品の開発
- イ) 真空フライ装置を用いた食品加工（大隅加工技術研究センター）
- ウ) 工業技術センターの機能紹介と鹿児島味噌の特徴と加工食品への取組
- エ) 水産技術開発センターの機能紹介とマグロ類の血合い肉すり身化技術
- オ) 農業開発総合センターにおける食品産業関連研究の取組

(3) ポスターセッション，成果物展示

■参加費：無料

■申込み：参加希望の方は別添の参加申込書に必要な事項を記入の上，FAX又はメールにて平成29年7月19日（水）までにお申し込みください。

※ 当日参加も受け付けますが，参加者多数の場合は資料をお渡しできないことがありますので事前の参加申込をお願いします。

- 2) 大隅加工技術研究センター開放施設使用期間の延長について

「開放施設の使用期間を長くしてほしい」等の要望を受け，利用者の利便向上を図る観点から，開放施設の使用期間の上限を以下のとおり延長しました。商品開発及び試験販売に向けて御利用ください。

■加工ライン実験施設の使用期間の上限：30日間（従来は5日間）

■加工開発実験施設の使用期間の上限：5日間（従来は3日間）

発行元

大隅加工技術研究センター

企画・支援担当：福永

TEL：0994-31-0317

FAX：0994-31-0319